

主 題	年末・年始を控え、労働災害防止団体へ災害発生防止の徹底について文書要請しました		
実施日	平成24年11月27、28日	開催場所	社団法人長崎県建設業協会 対馬支部及び壱岐支部
参加人員	対馬労働基準監督署長 協会対馬支部長及び壱岐副支部長	主 催	対馬労働基準監督署

#### 要請の目的（趣旨）

対馬署管内の建設業における労働災害発生件数は、平成24年10月末現在昨年同時期比で70%増と由々しき状況にあり、年末・年始の慌ただしい時期をひかえ、適正な安全衛生管理の徹底を図り、建設現場における一層の労働災害発生防止に資することを目的に実施しました。

#### 要請の概要

- 平成24年11月27日、(社)長崎県建設業協会対馬支部において、同支部長に対して要請文書を交付の上、建設業における労働災害発生状況や労働災害発生防止の留意事項（安全衛生管理体制の構築、「墜落・転落」や「転倒」災害の防止、安全な作業方法の確立、安全衛生教育等の実施、車両系建設機械による「はさまれ・巻き込まれ」災害の防止）等について説明し、会員事業場に対する労働災害防止及び安全衛生管理の更なる徹底を要請しました。
- 翌28日同協会壱岐支部において、同支部長（副支部長が代理受理）に対して要請文書を交付の上、上記事項を同様に要請しました。



（11月27日対馬支部長へ）



（11月28日壱岐副支部長へ）

対馬署では、今後とも管内の災害防止団体と連携し、建設業における労働災害の撲滅に一層努めてまいります。各現場におかれても、年末・年始に向け「墜落・転落」災害の一掃等現場を総点検のうえ、安全最優先での施工をお願いします。